



## 全力で挑んだみなくる運動会



富田林市にある複数の事業所が集まったの合同運動会（みなくる運動会）が何年か前から開催されており、きらりも招待を受けて、昨年初めて参加させて頂きました。

当日は保護者の方もお招きし、子どもたちも家族の方に良い場面を見てもらおうと、とても意欲的に競技に参加しており、保護者の方も普段の子どもの様子やお友達との関係性を垣間見ることができ貴重な機会と、大変好評な意見を受け、昨年に引き続き今年も参加させて頂く運びとなりました。



運動会の内容としては「テカ短パン競走」「箱積み」「綱引き」「キャタピラリレー」「事業所対抗リレー」の五つの種目を準備し、それぞれの事業所で何ヶ月も前から、各種目の練習に励み、特にリレーに参加する児童は、バトンの受け渡しの練習を反復して行う様子があるなど、当日前からかなり熱が入っている様子でした。

運動会当日を迎え、体育館内では子どもたちからいつもにはない緊迫した空気を感じながら、代表児童による選手宣誓から始まりました。



最初に全員でラジオ体操を行い、全身をしっかりとほぐしてからそれぞれの事業所に分かれていざ決選です！

「テカ短パン競走」は今回初めて取り組む競技で、ペア同氏が息を合わせないと、短パンを履くことさえ難しい競技ですが、そこはさすがきらりの子どもたち！コミュニケーションの大切さをしっかりと理解しており、互いに声をかけあいながら、見事なコンピネーションを披露して走り切っていました。

「綱引き」は一試合毎に全力で参加するあまり、試合後は綱を持っていた手が真っ赤になりながらも、自分のチームが勝利した時はそんな痛みもどこかに吹き飛んでいったかのように大はしゃぎで、全身で喜びを表現していました。

2025年11月

最後を締めくくる競技として行われたリレーは、保護者の方やスタッフも混合で参加する形で行われ、アンカーの選手はたすきを装着し、リレーが始まると全チームとも、必死に声を張り上げ応援し、その声に乗せられて、皆が最後まで諦めずに走り抜ける事ができました。

きらりの児童は見事に「二位」という成績を収めることができ、子どもたちも大喜び！今回の運動会で一番の盛り上がりを見せてくれた競技となりました。



今年のブログはこれで最後となります。一年間閲覧頂きありがとうございました。

これからも子どもたちの「きらりと輝いた瞬間」をよりリアルにお届けできるように、心を込めて発信していきたいと思えます。

来年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。